

ピエール・ロドリゴ氏講演会

仮象と装い

メルロ＝ポンティとドゥルーズにおける身体性と動物性

Pierre Rodrigo

Le paraître et la parure

Corporéité et animalité chez M. Merleau-Ponty et G. Deleuze

司会：増田一夫（東京大学）

2010年4月13日（火） 18:00-19:30

場所：東京大学駒場キャンパス 18号館 4階コラボレーションルーム 3

Collaboration Room 3, 4th Floor, Building 18, Komaba Campus

使用言語：フランス語

入場無料・事前登録不要

Admission free, no registration required

講演者プロフィール

Pierre Rodrigo（ピエール・ロドリゴ）

1947年フランス・ロワール県生まれ。2001年よりブルゴーニュ大学教授。ベルクソンやメルロ＝ポンティの哲学を中心に、現象学、分析哲学の研究を続け、現象学と美学の関係に対する考察も展開している。

主著に *Aristote, l'eidétique et la phénoménologie*, Grenoble, Millon, collection Krisis, 1995. *Henri Bergson,*

La Pensée et le Mouvant. Présentation et Commentaire, Paris, Ellipses, collection Philo-œuvres, 1998 他。

主催：東京大学グローバル COE「共生のための国際哲学教育研究センター」(UTCP)

<http://utcp.c.u-tokyo.ac.jp/>